



### 大猿前生物語(本生図)

インド・パールフト 紀元前2世紀 インド博物館(筆者撮影)

古代インドの仏教徒たちは、釈尊について多くの物語(仏教説話)を生みだしました。中でも「ジャータカ」という「釈尊がこの世に生まれるより前の生涯の物語」すなわち「釈尊の前生物語」が有名です。釈尊が悟りを得たのは、何度も生まれを繰り返す中で、善い行いを積んできた結果であると考えたのです。

釈尊は前の生涯において、動物や王子や大臣、賢者や神様などとして物語に登場します。釈尊の入滅後、釈尊を英雄視する傾向が強まったことや、輪廻思想が仏教内で復活したことが影響したのでしょう。

ジャータカは、インドの古代語で伝えられる一方、上の写真のように、釈尊の舍利を安置した仏塔の周りを囲む欄楯や門に見られる浮き彫りの題材に用いられています。ジャータカは、「本生経・本生譚」と訳され、ジャータカを題材とする浮き彫りや絵画は、本生図と呼ばれています。

さて「大猿前生物語」です。河の上流で美味しいマンゴの樹を見つけた王は、樹に群がる猿たちを退治しよう命じます。それを知った猿の王は、向こう岸に渡り蔓を身に巻き、自ら橋となって仲間を助けました。上から、橋となり仲間を救う猿の王、力尽きた猿王を布で受けとめる従者、王に説法をする猿王が彫られています。この猿王こそ、釈尊の前生の姿です。

題字：小山実千代(伯東寺坊守) 解説：中川正法(西蓮寺住職)



# 巡番報恩講ならびに 住職継職奉告法要の御礼

来光寺住職 益永 隆寛(釋隆寛)

この度は、御笠組の法中の皆様をはじめ、門信徒の皆様のお陰により、御笠組巡番報恩講ならびに来光寺第十六世住職継職奉告法要を、無事に厳修することが出来ました。深く御礼を申し上げます。

当初は天気が崩れるとの予報もあり心配をしましたが、2日間天候に恵まれ、役員一同の積極的な助力もあり、稚児行列まで無事勤める事ができました。

ご講師には、大学の同級生である東京教区立徳寺の毛利祥生師に法話をいただきました。

大変法身溢れるご法話で、お聴聞に来られた方々が皆熱心に聞き入っていました。

本堂に入りきれないほど

の方々が一生懸命にお聴聞をしてくださる姿を見ておりますと、このご縁を大切にしていかなければならぬと改めて感じさせられます。

これからのお寺を取り巻く現状は、核家族化や価値観の変化など、より一層厳しくなっています。お寺がより多くの方々の生きる拠り所となるよう、一生懸命勤めてまいります。

合掌



**草苑** (SOUEN)

美しが丘 TEL 092-919-0880 FAX 092-919-0881  
草苑 筑紫野市美しが丘北3丁目12-4

お仏壇の **よーかどう**

お仏壇・仏具のご相談はお電話を！

筑紫野市二日市中央通商店街  
☎092-924-1111

仏壮九州大会に参加して

御笠組仏教壮年会会長

安楽寺門徒 平嶋 正一(釋界雄)

二〇一九(令和元)年九月八日に、九州地区門信徒の集い、第二十三回仏教壮年長崎大会諫早市で開催されました。

大会は三年前の熊本大会ですが、三年前の熊本大会が熊本地震で中止となったため六年ぶりの開催でした。九州沖縄各地から仏壮会員千人以上が参加されました。御笠組から三十一名が参加しました。

今大会は、地球規模の大きな自然災害や国内外の経済情勢など、変わりゆく不安に満ちた時代の中で、そのままの姿で救うとはたらくに続けて下さる阿弥陀如来のご本願をいただき、自他ともに心豊かに生きるために私たち一人一人に今何ができるのかを考える機会にしようと呼びかけられました。布施の若真人師、シニア生

仏壮冬季研修会・「新春のつどい」

明福寺仏教壮年会会長

八尋 正喜(釋正蓮)

二〇二〇(令和二)年一月十八日、真光寺において御笠組仏教壮年会連盟主催の冬季研修会が開催されました。

私自身、昨年腰椎圧迫骨折で長期入院したこともあり、一年ぶりの研修会参加となりました。ご講師の、山内大道さん(西正寺若院)に『拝読浄土真宗のみ教え』(浄土への人生)についてご法話をいただきました。

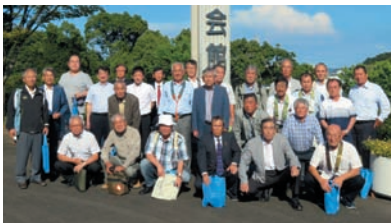
印象に残ったことは、浄土とは場所ではないこと、死んだら終わりではなく、死は苦ではないということでした。

それは迷いの生を繰り返す煩惱まみれのわたしたちが、南無阿弥陀仏のはたらきに出遭うことで、いのちの終えても自ら仏となつてさとり浄土に生まれ行くのちをむなしく終わらせない

道である。阿弥陀如来が救いの目当てとするものは、六道輪廻などを超越した「智慧と慈悲に満ちたみ教え」であることを聴かせていただきました。

その後、会場を大観荘に移し、「新春のつどい」が行われ、会場は研修会とは違い和やかな雰囲気です。久しぶりにお会いする会員やご住職の方々と意見交換をしながらお酒を酌み交わし、有意義な新年会となりました。

怪我から回復し、今年の冬季研修会・新春のつどいに参加できたことが「ありがたいまえ」ではないことに気づかされ、「有難い」という素直な気持ちで会場をあとにしました。 合掌



御墓石・記念碑・造園・石材加工・その他石工  
設計・施工  
石のことなら気軽に御相談下さい。

**(有)矢ヶ部石材**

代表取締役 矢ヶ部 清隆

筑紫野市大字本道寺106-4 ☎ 924-5574  
(FAX) 924-8212

**はせがわ**  
つなぎます。心と、いのちと、人。

霊園・墓所・墓石のご相談も承ります。

太宰府インター店 太宰府インターグッティそば ☎092-503-0800



## 人生儀礼 帰敬式

光伝寺坊守 木村 明美(釋明蓮)

この度、坊守として三十六年間勤めさせていただきながら、やっと法名を戴いた次第です。お恥ずかしい事でございます。今、思い起こせば子供が幼い頃に得度をさせて頂こうと二度行動を起こしたのですが、共に縁がなく、子供が大きくなってからと思っていたら、母の介護に追われ、忙しい毎日が続き今日になってしまいました。一月二十八日の帰敬式を受けさせて頂く際、受式者の控室に待機していると御笠組のご住職の皆様は、御門徒さんの付き添いで来ただけだと思われていたので、驚かれていました。そう思われる事でしょう。納得です。気恥ずかしくも思いましたが皆様から「受式おめでとうございます」と言われとても嬉しく思い、又、初心に戻り、阿弥陀様を拠りどころに坊守として一人の仏弟子として身を粉にしても報ずべし、骨をくたきても謝すべし、私、この感動を忘れずに歩んで行こうと思います。



帰敬式は、本願寺ではほぼ毎日午前午後と二度、受けることが出来ます。教区においては、年間一回、本願寺福岡教堂で教区報恩講最終日(一月二十八日)に受けることが出来ます。事前の申し込みが必要ですので、詳しくは所属寺院にお問い合わせ下さい。



～大切な人を送る時、私たちができること～

ご葬儀を真心込めてお手伝いします

有限会社 **筑紫葬祭**

葬儀式場 **セレモニー筑紫**

**CHIKUSHI**

本社/セレモニー筑紫  
〒818-0059 福岡県筑紫野市塔原東4丁目3-5  
TEL 092-925-4444  
FAX 092-925-4949

合掌礼拝の生活

ルンビニープラザ

お仏壇の **コガ**

**太宰府店** (駐車場完備)

太宰府市青葉台3丁目27-4 ☎(092)923-8080



昨年8月に光伝寺にて御笠組子供会、12月には慶伝寺にて子供報恩講法要を開催させていただきました。  
夏はウォークラリー、BBQ、冬は餅つきやレクリエーション、そして法要をみんなで非常に有意義な時間を過ごせました。  
お手伝い頂いた沢山の方々、有難うございました。

# 御笠組青少年育成部の活動 子供報恩講



**北部九州豪雨災害  
義援金街頭募金活動**

日時 1月30日(木)

場所 JR二日市駅

募金額 38,159円

ご協力ありがとうございました。  
うございます。

**仏教婦人会  
清掃奉仕に参加して**

組織教化部部长 花園 正智

一月二十三日、太宰府市にある「養護老人ホーム双葉」にて御笠組仏教婦人会主催の清掃奉仕に参加させて頂きました。

ここ数年は、各寺仏教婦人会より二名ずつ参加し、三十六名で清掃活動をされていましたが、今年も参加し、合計三十九名で老人ホーム館内の清掃を行いました。

短時間ではありましたが、婦人会の皆様の清掃されている姿を拝見し、改めて頭が下がる思いでした。

JA筑紫 誠心誠意を大切にします。もしものとき... 24時間承っております

**筑紫農業協同組合 (JA筑紫 共栄会 やすらぎ会館)**

〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南2-1-3  
TEL (092)924-3027/FAX (092)928-1394

組合員・NEWにじの会 会員募集!

ユウベル 積善社 **筑紫斎場**

太宰府市吉松4丁目6-1 (青葉台入口信号角)

**☎0120-14-0789** (フリーダイヤル)

本願力にあひぬれば…… 13

# 中央教修で決意表明をして

御笠組門徒代表者協議会会長 西正寺門推 堀川 忠宏 (釋入真)

まず、私が門徒会長であることはいきさつから申し述べることにします。

私が、西正寺の門徒会長になったのは、2014年4月と記憶しています。従って、7年目です。前任の門徒会長が辞任されたのを受けて、住職より後を引き受けてほしいとの話があったので、お引き受けしました。多分、男性で、ただ一人の門徒推進員だったからではないかと思

います。私は、御笠組の二年間の連続研修を終えて、中央教修に行きました。その最終日に決意表明があり、阿弥陀如来の御前で「西正寺および御笠組のお手伝いをします」と決意表明しました。すなわち、門徒推進員になった瞬間です。それ以来、お寺の法座があるときは、本堂の前でご参詣の門徒さんのお出迎えをして、お一人おひとりに、

声掛けなどをしていました。今もこのことは実践しています。御笠組の門徒代表者協議会会長になったのは、役員を各流れから一人ずつ選出することになり、私は、四王寺流れから選出されました。他に、宝満流れ、天拝流れから選出された役員との3名で会長と副会長を互選し、私

が会長になりました。後で分かったことですが、最年長者でした。この2年、門徒代表者協議会規約の目的「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」の具体的運動として、また、宗門および、御笠組の実践運動である「貧困の克服にむけて」Dana peace for world peace子どもたちを育むために「災害支援」「人生儀礼」を取り組ん

できました。話は変わりますが、私は、沢山の門徒さんに、ご法話をご聴聞頂き、「本願力にあひぬれば」のご和讃に出会ってほしいと思っています。専ら門主さまのお示しになった「私たちのちかい」が、あまねく、ご門徒さんに届いたらいいなとも思います。私

たちは、これまで平和な時代に生かされてきました。兵戈無用です。しかし、私たちの営みは、これでよかったのでしょうか。世界のあちこちで戦争が絶えません。もとより、地球温暖化、原子力発電の負の遺産。後に続く世代に、大変な重荷を背負わせていないでしょうか。真剣に考えねばならないと思います。ご本願のお救いに出会えた喜びに感謝し、生ある今を一途に生きなければと思

います。今後も「組報」が皆様のご協力のもと、広く役立つことを願っております。

## 編集後記

年が明け、新型コロナウイルスの感染が拡大し、国内では不安の声ばかりが聞かれます。正しい情報が得られず、人が集まる行事は中止になったり、お寺の法要などにも心配する声が続かれます。私達はいつの時代でも人の噂話などに迷い流されずに「真実」を「まこと」の声を聞き判断するべきことを今改めて問われているのではないのでしょうか。

今後も「組報」が皆様のご協力のもと、広く役立つことを願っております。



法律相談

初回相談無料

毎週月曜日～金曜日  
午前八時半～午後六時

※弁護士が相談に応じます

相談専用電話  
(092)761-034

◎プライバシーは必ず守られます。  
問い合わせ 福岡教区教務所  
☎ (092) 771-9081

ビハーラ・ライン・福岡

こころの電話

ひとりで悩まないで  
話してみませんか?

相談電話 (092)711-1432

毎週月曜日・金曜日 ※祝日は除く  
午後1:00～午後4:30  
プライバシーは守ります  
(相談内容)

浄土真宗本願寺系社会福祉推進協議会福岡支部

大規模葬から家族葬まで…  
もしもの時に安心な…互助会会員募集中

善光会館 筑紫会場

筑紫野市杉塚6丁目11-1 Tel 921-4242(代)